

令和3年（2021年）12月定例議会本会議（12月14日）

教育福祉常任委員長報告（議案）

ただいま議題となっております議案のうち、教育福祉常任委員会に付託されました議案第148号、第150号から第152号まで及び第165号の以上5件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、12月2日会議を開き、案の説明を聴取して、質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、議案第150号 横須賀市立うわまち病院の指定管理者の指定について及び議案第151号 横須賀市立市民病院の指定管理者の指定については、各市立病院における指定管理者としての事業評価を毎年行うことができる仕組みを検討する必要性、同評価のうち患者の安全に係る項目に最低限の基準を設ける必要性、同評価を提案評価ではなく業務実績で評価する必要性、同評価を5段階評価とすることを検討する必要性、リスク分散のためうわまち病院と市民病院の指定管理期間をずらす必要性、うわまち病院の看護助手が派遣職員であることを改善する必要性、市民病院の小児科入院診療休診に指定管理者と連携して取り組む必要性、市民病院で欠員となっている呼吸器内科常勤医師の確保状況についてであります。

議案第152号 健康増進センターの指定管理者の指定については、指定管理の仕様書に係る変更点、指定管理者と近隣学校におけるプール授業の受託を検討する必要性についてであります。

次いで、討論はなく、採決の結果、議案第148号、第150号から第152号までの以上4件は全会一致で、議案第165号は賛成多数で、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。